



毛利氏庭園

山口県 防府市

ご挨拶 〜サミットに寄せて〜

防府市長 池田 豊



雪舟ゆかりの自治体が井原市に集い、第二〇回雪舟サミットが開催されますことを心からお祝い申し上げます。開催に当たり、井原市長をはじめ関係者の皆様には多大な御尽力をいただき大変感謝しております。本サミットが各関係市にとって実りあるものとなり、個性をいかした魅力ある街づくりにつながるとともに、相互の連携が一層深まることを願っております。

市の紹介

防府市は、山口県のほぼ中央に位置し、瀬戸内海に面しており、古くから周防の国の国府として栄え、また交通の要所として発展した歴史のまちです。主な観光地として、「防府天満宮」、「毛利博物館・毛利氏庭園」「周防国分寺」「東大寺別院阿弥陀寺」などがあげられ、中でも、日本で最初に創建された天神さまで、学問の神様、菅原道真公を祀った「防府天満宮」には特に多くの観光客が来られます。

その防府天満宮では、毎年十一月第四土曜日に「御神幸祭（裸坊祭、天神おんな神輿）」が開催されており、秋の風物詩となっており、また十二月には師走の恒例イベントとして、国内トップレベルの大会となった「防府読売マラソン大会」も開催され、この時期、防府市は大変な盛り上がりを見せます。

このように防府市には歴史的な建造物に加え、様々なイベントも実施されますので、多くの皆様がお越しくださることを心よりお待ちしております。

雪舟とのつながり

防府市には、雪舟の最高傑作の一つとも言われる国宝「四季山水図」が收藏されている毛利博物館があります。毛利博物館がある「旧毛利家本邸」は、旧萩藩主毛利家の邸宅として大正五年に完成し、平成二十三年に重要文化財に指定されております。

また、この邸宅がある二五、〇〇〇坪の広大な庭園は、丘あり、滝ありと起伏に富んでおり、「毛利氏庭園」として平成八年に国指定名勝に指定されております。博物館には、四季山水図のほか雪舟に関連するものとして、「紙本墨画淡彩四季山水図 雲谷等益筆（雪舟作副本）」があり、今年六月には新たに国の重要文化財に指定されました。毎年十月下旬〜十一月に開催されます特別展「国宝」では、四季山水図をはじめとする貴重な文化財が数多く展示されます。季節としても庭園の紅葉が美しい時期ですので、是非、雪舟の作品とともに御覧ください。



防府天満宮